

溶接技能者資格所有者各位

一般社団法人 日本溶接協会


専門級等受験時に基本級を省略して受験できる時期等について

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当協会は2021年11月より、WEB申込みシステム e-Weld の運用を開始いたしました。e-Weld の始動に伴い、今まで各受付窓口にて特例的に受験者の希望に沿った対応しておりました下記の状況について、今後は当協会の規則どおりに運用することとさせていただきます。

なお、今回の変更は窓口ごとに異なっていた特例的な対応を規則どおりに統一することを徹底するものであり、当協会の受験規則が変更されたわけではないことをあわせてご連絡させていただきます。

受験者の皆様におかれましてもご理解とご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 現在、基本級の資格を現有しており、それに対応する専門級を受験する場合

- ・受験申込み時点で受験する専門級の受験日が現有する基本級の適格性証明書の有効期限の2か月以上前である必要があります。サーベイランスによって延長可能な期間の有無は問いません。

例)2023年1月末有効期限(サーベイランスを行うと2024年1月末まで延長可能)のA-2Fを現有している場合

1)2022年11月の試験でA-2Vを基本級省略で受験

→基本級の有効期限が2ヶ月以上なので受験可能(変更なし)

2)2022年12月の試験でA-2Vを基本級省略で受験

→本来であれば基本級A-2Fの有効期限が2ヶ月未満なので受験不可。ただし、一部窓口での特例的な対応として、サーベイランスを必ず行うことを前提に受験可としていた※
今後は※の対応が無くなり、規則どおり受験不可となります。必ずサーベイランス手続きを完了してから申し込んでください。

2. 現有している資格を受験条件として、別資格を受験する場合(すみ肉溶接、JPI、基礎杭溶接)

- ・受験申込み時点で受験する資格の受験日が受験条件となる現在の適格性証明書の有効期限の2か月以上前である必要があります。サーベイランスによって延長可能な期間の有無は問いません。

例)2023年1月末有効期限(サーベイランスを行うと2024年1月末まで延長可能)のSA-2Fを現有している場合

1)2022年11月の試験でSFil-F受験

→SFil-Fの受験条件となるSA-2Fの有効期限が2ヶ月以上なので受験可能(変更なし)

2)2022年12月の試験でSFil-F受験

→SFil-Fの受験条件となるSA-2Fの有効期限が2ヶ月未満なので受験不可。ただし、一部窓口での特例的な対応として、サーベイランスを必ず行うことを前提に受験可としていた※
今後は※の対応が無くなり、規則どおり受験不可となります。必ずサーベイランス手続きを完了してから申し込んでください。

以上